



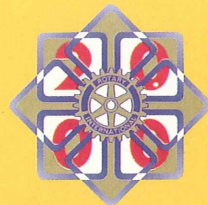
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 1999-2000

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 野村 重彦

事務所/〒448-0843 愛知県刈谷市新栄町3-26 (刈谷商工会議所内) TEL/0566-29-3551 FAX/0566-29-3552

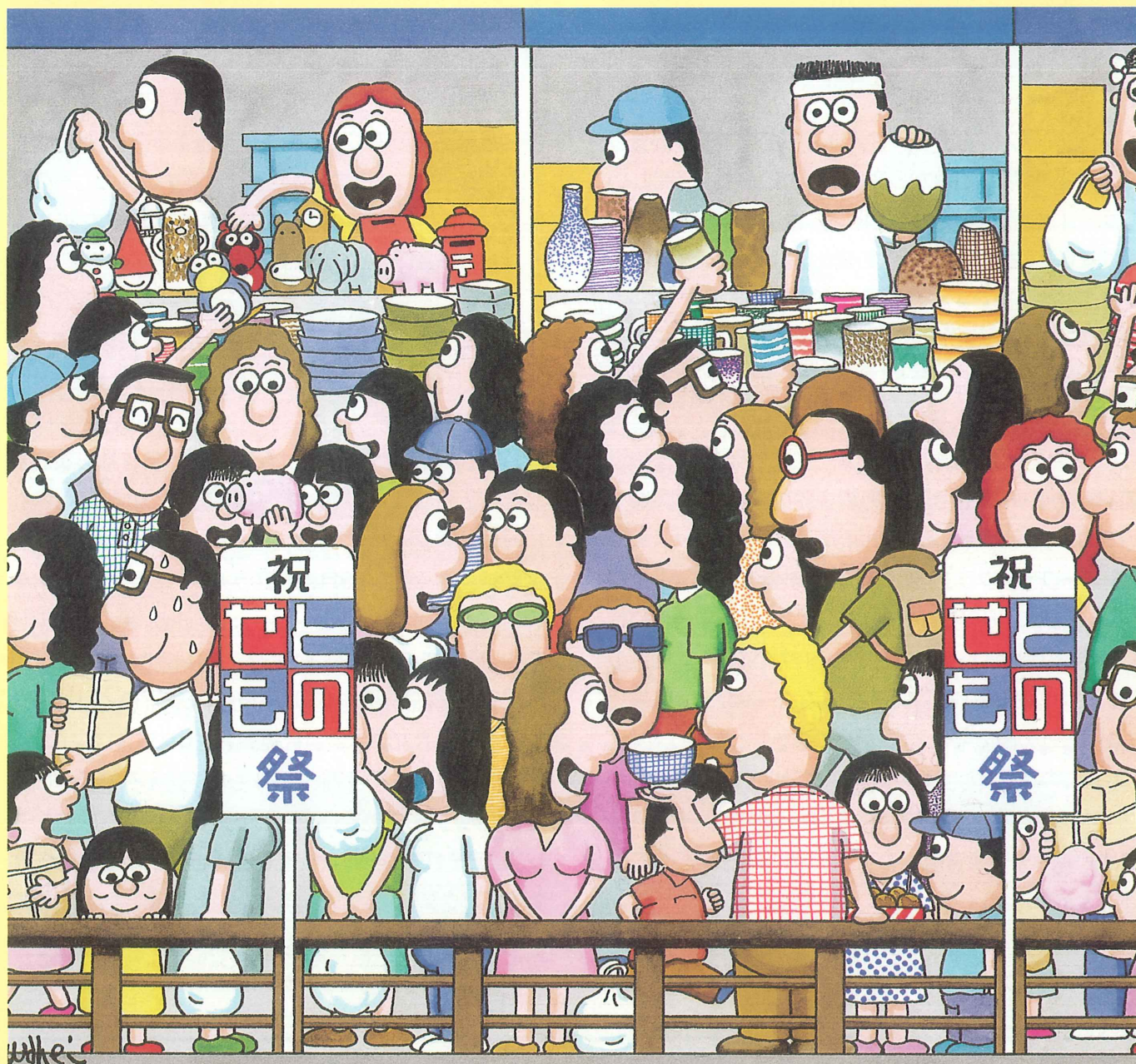


ROTARY 2000: ロータリー2000:
ACT WITH 活動は堅実、
CONSISTENCY 信望、持続
CREDIBILITY
CONTINUITY

1999.8.20
No.3

新世代のための月間

- ガバナー挨拶…①
- 新世代委員会委員長挨拶…②
- ローターアクト委員会委員長挨拶・ライラ委員会委員長挨拶…③
- 第1回地区諮問委員会・第1回ガバナー補佐会議…④
- インターアクトクラブ協議会…⑤
- 地区役員・会長・幹事懇談会開催報告…⑦
- 会議報告・地区役員変更のお知らせ・野村ガバナー、神田愛知県知事を訪問…⑧
- 環境保全委員会からののお知らせ地区協議会決算書…⑨
- フォーカス2760 (分区グラフ) …⑩
- ハロー分区 (分区ニュース) …⑫
- にんげんWATCHING (会員登場) …⑭



『ロータリー2000—新世代への奉仕』



1999～2000年度 国際ロータリー第2760地区

ガバナー **野村 重彦**

毎年この季節は、酷暑の中で日頃の猛練習の総決算として、甲子園で熱戦を繰り広げる高校球児のひたむきな姿に、熱さを忘れ、爽やかさ、又、次の世代を担う若者の頼もしさに、胸が熱くなる日々です。

しかし、その反面、夏休みに入り、学校から家庭に移動した少年犯罪、学級崩壊から家庭崩壊かと思わせる悲しいニュースは、苦悩する教育現場、又、困惑する家庭の姿を私共に伝え、背景にある社会の変化、現行制度の限界を痛切に感じる日々です。

1996～97 ルイス・ビセンテ・ジアイ国際ロータリー会長の“新世代へのプログラム”を最重点プロジェクトとして以来、3年が経過致しました。

ロータリーのスローガン「ロータリアンは新世代の模範」をモットーに21世紀を担う青少年の健全育成に、数々のプログラムを展開してきました。インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ライラ（青少年指導者養成プログラム）など、新世代の人々とロータリアンが膝突き合わせた活動の展開は、多くの成果を上げながら、一面最近の若い人々の気質の変化が、これ迄のロータリアンの奉仕のあり方との間にギャップを生じて来たことを感じます。

ゆとりのなさ、学力偏重、競争主義、利己主義、モラルの低下などの社会の風潮の変化の中で、次の世代を担う新世代の人々の健全育成への努力が、今日程求められている時はありません。

家庭や地域社会において、若い人々を取り巻く環境は、私共の想像、理解を超えるスピードで変化している中で若

い人々の素晴らしい適応力、そしてそのセンスの良さを羨ましく思う一面、「今の若者は!」と苦々しく思う面も多々感じるのは年齢のせいでしょうか。

兎角、年をとるとつい出てしまう「グチ」を云いたくなる様な無軌道な若者による事件が頻発する中で、戦後半世紀の教育を批判する事はたやすい事です、しかしその反面「これぞ戦後教育の成果」とも云える様な素晴らしい青年諸君と出会い、当方が学ぶ事が多々あるのも事実です。

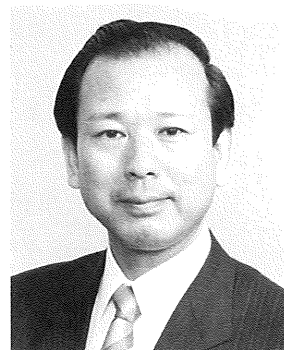
新しいロータリー年度のスタートと共に、新世代への奉仕活動も活発に動き始めました。今年で12回を数えるインターアクトクラブ海外派遣研修の旅も、34名の若い人々がロータリアンと共にオーストラリアの大地で国際理解、国際親善の成果を上げ、貴重な体験を積み重ねました。又、インターアクトクラブ協議会での活発な討議、ローターアクトクラブの独自のプログラムの展開も大いに期待され、2000年3月の地区ライラセミナー迄、青少年と共に考え、実践するロータリアンの活動は、「奉仕の理想」に向けての素晴らしい貢献であります。

又、10月開催の今年度「地区大会」のハイライト「ロータリーミーティング」は新世代委員会を中心に「ロータリー新世代サミット」が計画され、まもなく迎える21世紀の福祉、ボランティア、地球環境などをテーマに、障害を持つ若い人、又それらの人々を支える現場で働く新世代の人、インターアクター、ローターアクター、外国留学生など、幅広い新世代の人々による提言、又討論は、私共ロータリアンに多くの示唆を与えるものと大いに楽しみにして居ります。

“新世代の夢の実現・育成—ロータリアンのチャレンジ”

新世代委員会委員長

坂本 康信



この度、1999～2000年度の地区新世代委員会委員長に委嘱され、担当させて頂く栄誉を賜り光栄に存じます。

1996年よりRI会長によるテーマ「新世代の育成」が、今日まで強調されています。

1999年～2000年度の野村ガバナーは、「語りあおう。そして見つめ直そうロータリーのロマン!」～新しい世紀の礎を築くために～のテーマを掲げられました。

そして運営方針の中に「新世代に指針を」を挙げ、21世紀を担う若者たちに、あるべき姿を示すことが私達の責務と新世代育成を重要視されていることは誠に素晴らしいことであります。

さて、ご承知の如く21世紀を迎える日本は、国際社会、生涯学習社会、そして少子・超高齢化社会に対応する福祉社会の進展が急務であります。

具体的には、21世紀には4人に1人が高齢者といわれるが、10年後、2010年には65才以上の人口が全人口の20%、30年後、2020年には30%を占め3～4人の若者が、一人の高齢者を扶養しなければならない状況が、間違いなく訪れることが予測されています。

しかも、厚生省の推計によれば、現在要介護高齢者は約195万人で、30年後、2030年には約520万人へと2.5倍以上増加し、更に一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯などひかえ、介護を要する人々が増大するのであります。

一方、厳しい超高齢社会を担う若い世代は、減少の

一途をたどっています。この事態に対応できる担い手—新世代の育成は、特に重要な課題であります。

ロータリークラブは、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ライラを提唱し、時代を担う青少年の育成に尽力致しておりますが、更にあらゆる状況にたくましくしかも地球的視野と思いやりの心で、すべての人々、事柄に対応できる宇宙船地球号の乗組員・担い手—新世代の育成の強化が期待されています。

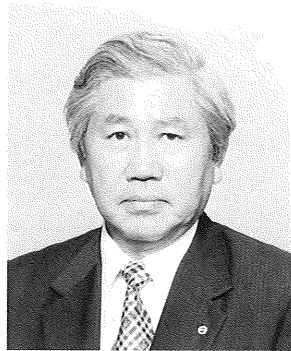
ロータリアンの皆様、新世代の育成はロータリークラブの永遠のテーマであり、今後一層新世代育成にご活躍ご支援を賜ることを念願するものであります。

最後に、ソクラテスは「青少年教育に関わるものは—絶えることなきチャレンジの連続—が必要である」と説いています。即ち現代に生きる新世代指導者は、まず自分自身に対してチャレンジする事が必要であります。新世代を主体的に育てようとすることは、自分の生き方が事勿れ主義を脱し、主体的に生きる努力によって新たな世界を切り開いてゆくリーダーでなければ、次代を担う新世代を育てることは不可能であります。

ロータリアンは“前例がなくても、いつも新世代の事を覚え、新世代が大きな夢を描き、その夢を実現できる場を保証したい”ものです。

委員長挨拶

次の時代を託す 若者・ローターアクト 育成の夢・その楽しみ



ローターアクト委員会委員長
青木 公貞

今、日本では、少子高齢化時代が始まり、不況、高失業率・医療・老後・年金・環境汚染・金融や財政の再建の他、解決すべき沢山の課題を抱えております。

この様な、将来への不安や懸念ばかり先行する時代に対し、私共ロータリーの活動も、さらに充実させなければなりません。

そのため、私共の時代を託す〈新世代の育成〉は最重要な課題であると申せましょう。

世界で最初のローターアクトが結成され、今年で31年。岡崎ローターアクトクラブが30周年を迎える現在、当地区では9クラブ、約200名が、提唱RC28、協力RC6の支援を受け活発に事業を展開いたしております。

本年度の地区は、樋口慎一郎地区代表を中心に、テーマ「花の咲く(=価値の創造)場所(=アクト)」を掲げ、例会内容の強化、地区行事への積極的参加、そして会員増強を方針とし、特に研修面の充実を打ち出していることは、大いに評価できます。

私共地区委員会は、地区行事や各クラブ行事に積極的な参加をし、適切な助言・協力・支援をいたしてまいります。

また、現在ローターアクトクラブ空白の分区に対し、新クラブ設立のお願いをいたしてまいります。

さらに、提唱ならびに協力RC、特に地区代表に関係するRCの財政負担の軽減につきましては、多面的に取り組んでまいります。ご理解と協力をよろしくお願い申し上げます。

新世代のための 月間によせて



ライラ委員会委員長
中山 信夫

当地区におけるRYLA「ロータリー新世代指導者養成プログラム」は、1992～93年度に第1回ライラセミナーが開催されて以来、地区内8つの分区よりそれぞれホストクラブが選任され、今年度は東名古屋分区の名古屋千種クラブのホストにより、第8回ライラセミナーが開催されることとなりました。過去7回のライラセミナーには延べ818名の受講生の参加を得て、ロータリアンと共に時間を過ごし、その指導力の向上と奉仕の精神を実践し、次世代を担う優れた指導者としてその後活躍をされているものと確信をしております。

今年度のライラセミナーはRIカルロ・ラビッツア会長の「堅実・信望・持続」の基本テーマのもと、2760地区野村重彦ガバナーの〈新しい世紀の礎を築くために〉の方針により、地域社会に密着した活動、実践を伴う奉仕活動そして社会的弱者と云われる人々への具体的な奉仕活動又環境や教育に対する地域で考え行動する為の身近なテーマとして『地域社会と私』をメインテーマに、2日間のセミナーを行う予定であります。特に今年は、受講生とロータリアンの交流の機会を多く設け、有意義で充実したライラセミナーを開催したいと考えております。地区内の全てのクラブよりの受講生の参加を是非お願い申し上げます。

第8回ライラセミナー

開催日 2000年3月25日(土)～26日(日)

会場 愛知県美浜少年自然の家

メインテーマ 『地域社会と私』

第1回 地区諮問委員会報告

日時 平成11年7月10日(金) 16:30～18:00
場所 名鉄グランドホテル 12F

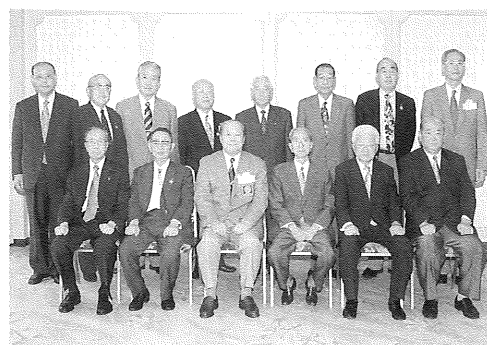
野村ガバナー挨拶の後 次の通り協議がされました。

協議事項

- 1) 1999～2000年度地区指名委員会委員委嘱及び2001～2002年度国際ロータリー第2760地区ガバナーノミニー候補推薦日程の件
- 2) 1999～2000年度地区大会関連委員会委員の選任委嘱の件(地区大会企画、信任状資格審査、選挙管理、大会決議、登録)
- 3) 1999～2000年度意義ある業績賞選考委員会委員選任委嘱の件
- 4) 1999～2000年度G.S.E.選考委員会委員選任委嘱の件
- 5) 財団法人名古屋国際センター 評議員受諾の件
- 6) その他

・報告事項 報告事項に関する資料の目次を参照

出席者	森PDG. 奥谷PDG. 福田PDG. 田中PDG. 高澤PDG. 盛田PDG. 加納PDG. 神戸PDG. 宮地PDG. 蜂谷PDG. 石川PDG. 内藤PDG. 野村DG. 福田DGE. (オブザーバー 内藤地区幹事、井田地区副幹事、伊藤次期幹事)
欠席者	松本PDG.



第1回ガバナー補佐会議開催



7月10日(土)名鉄グランドホテル花月の間において、第1回ガバナー補佐会議が開かれ、野村ガバナー、宮地研修リーダーの挨拶の後、下期の議題について討議が行われました。

野村ガバナーは、『いよいよ新年度がスタートした。RI会長はロータリー2000:活動は堅実、信望、持続をテーマに掲げた。ルールに忠実であるか・言行一致の行動・ロータリーの奉仕を受け入れて、それを実践するロータリアンがどうか等を厳しく問っている。ロータリーの見直しが必要です。』

ガバナー補佐訪問時に強調していただきたいことを資料として付けさせていただきましたのでご一読ください。数字合わせの増強ではなく、質を考えた会員増強を最低2%以上純増させたい。2001年における規定審議会への提案のご配慮をお願いします。リーダーシッププランに基づくガバナー補佐の役割は大変重要で苦労も多いかと思いますが、この一年お互いに健康に充分留意をし任務を達成したいのでよろしくお願いします。』と述べられました。続いて宮地研修リーダーが挨拶に立ち『皆様晴れ晴れとしたやる気満々のお顔で、これなら大丈夫だと思います。会員増強については大変だと思いますが、6月のRIの理事会において地区の分割については、来年、群馬と新潟は分割するが、その後、地区分割はしないことに理事会にて決定したそうです。安心してクラブ数を増やして、拡大してください。この一年ガバナーを助け、十分な活動をしていただくようお願いします。』と述べられました。

議題

- 1.地区役員及び・会長・幹事懇談会について
- 2.ガバナー補佐訪問日程表、ガバナー公式訪問のお知らせ
- 3.地区内行事案内について
- 4.1999-2000年度国際ロータリー第2760地区大会について

- 5.ガバナー月信購読部数について
- 6.その他

内藤幹事より地区協議会指導者会議が平成12年4月4日に決定したことが報告された。

インターアクトクラブ地区協議会

●はばたけ21世紀へ●

～私たち地球家族、分かち合い、支え励まし、微笑み合って～

インターアクトクラブ委員会委員長

荻本 鐵夫



一年に一度、会員同士が友情を深め、情報を交換し、お互いの活動を確認し合う『インターアクトクラブ地区協』が7月20日(祝)、岡崎信用金庫本店で開催されました。

今年度のホストクラブは、岡崎の光ヶ丘女子高校インターアクトクラブでありました。また、支援致しましたスポンサーロータリークラブは岡崎東RCの皆さんでありました。

協議会は午前9時30分より午後3時30分まで『はばたけ21世紀へ～私たち地球家族、分かち合い、支え励まし、微笑み合って～』をテーマで開催されました。

第2760地区ガバナー野村 重彦様はじめ、内藤地区幹事、太田賢太郎西三河中ガバナー補佐、坂本地区新世代委員長、荻本地区インターアクト委員長始め8名の地区インターアクト委員、並びに15インターアクトクラブ会員357名、顧問教諭32名、スポンサーロータリークラブの岡崎東RCの岩月会長さん、足立実行委員長さんを含める全会員103名、それに23ロータリークラブから関係ロータリアン78名合計585名の参加を得まして大盛会でありました。

開会式

光ヶ丘女子高校インターアクトクラブ理事の桜井 杏奈さん、三浦 万祐子さんの司会により、打越 菜津会長様の点鐘、木村 文恵幹事様の開会宣言、岡本 京子さんの指揮、太田 麻衣子さんの伴奏により国歌斉唱、インターアクトクラブの歌、続いて光ヶ丘女子高校インターアクトクラブ打越 菜津会長並びに岡崎東RCの岩月会長様より歓迎の挨拶、

足立インターアクトクラブ地区協議会実行委員長様により出席地区役員、委員及び各ロータリークラブの紹介があり、更に光ヶ丘女子高校インターアクトクラブ副会長菅田 彩さんから参加インターアクトクラブの紹介がありました。

第2760地区野村 重彦ガバナー、坂本地区新世代委員長、光ヶ丘女子高校の中山 紀美子校長先生より、それぞれ有意義でかつ感動的なご挨拶を頂きました。

歓迎会 10:10～10:40

地球家族の輪を広げよう

昼食時には、ロータリアン、インターアクトクラブのメンバーが色紙にサインをし、今日の出会いを喜び、友情の輪を広げ、感動の思い出を作りました。

また、NHK賞をはじめ数々の賞を受賞している光ヶ丘女子高等学校のダンス部が感動を分かち合う舞台を披露致しました。若き躍動に全出席者が感動し、深い感銘を受けました。

「参加インターアクトクラブ名と会員数」並びに顧問教諭

豊川高校…………… 14	一宮女子高校…………… 23
豊田高専…………… 23	光ヶ丘女子高校…………… 65
豊橋商業高校…………… 26	阿久比高校…………… 15
岡崎城西…………… 26	千種高校…………… 9
名古屋YMCA …… 8	桜花学園高校…………… 12
岡崎学園高校…………… 45	美和高校…………… 17
安城学園高校…………… 35	尾関学園高校…………… 11
津島女子高校…………… 28	

参加インターアクトクラブ 15クラブ 生徒登録 357名
顧問教諭 32名

国際ロータリー第2760地区
インターアクトクラブ地区協議会

分科会 11:00~12:30

第10回インターアクトクラブ地区協議会では6つの分科会があり、それぞれ活発に討論が実施されました。

第1分科会	第2の人生を歩み始めて
第2分科会	阪神大震災“負けないぞう”
第3分科会	インドの友とふれあいを
第4分科会	手話でコミュニケーションを
第5分科会	気づく事が出発点 NGO設立の歩み
第6分科会	高齢者の方と分かち合う心を

6つの分科会に、共通に流れる精神は(他人への思いやり)(奉仕の精神)であると強く感じました。また、国際理解を深める体験もいたしました。

海外派遣壮行会 14:10~14:40

第12回インターアクトクラブ海外研修派遣壮行会は、副団長の岡崎学園高等学校I.A.C.顧問の白井 裕子先生の司会で始まりました。

荻本鐵夫地区インターアクト委員長の開会挨拶並びに団長及び参加ロータリアンの紹介があり、続いて野村 重彦地区ガバナーから参加団員に力強い激励のお言葉を頂きました。

団長の桜花学園高等学校I.A.C.顧問の河合 保昌先生より挨拶及び団員の紹介があり、代表の生徒から(誓いの言葉)がありました。

全体会議 14:40~15:10

発表担当校の担当者が登壇して、分科会について発表致しました。

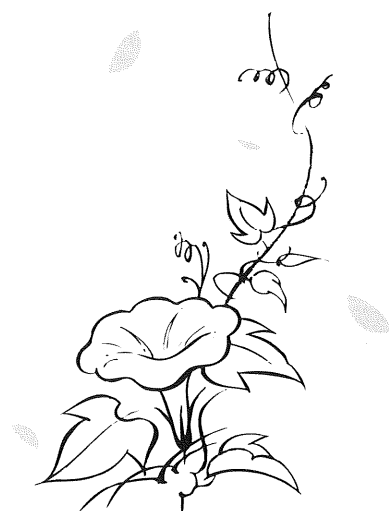
第1分科会	千種高等学校
第2分科会	美和高等学校
第3分科会	豊橋商業高等学校
第4分科会	安城学園高等学校

第5分科会	岡崎城西高等学校
第6分科会	豊田工業高等専門学校

閉会式

野村地区ガバナーよりご講評を頂き、荻本鐵夫地区インターアクト委員長より挨拶に引き続き次年度のホストクラブの発表があり、野村ガバナーから委嘱状が阿久比高等学校インターアクトクラブ会長松澤 夕紀さん、東知多ロータリークラブの吉田 稔会長様へそれぞれ伝達されガバナーより委嘱のお言葉がありました。

第10回インターアクトクラブ地区協は、一日中感動の連続でありました。成功裏に終了できましたのは、光ヶ丘女子高等学校長 中山 紀美子先生の深いご理解と顧問教諭の先生方のご指導、インターアクトクラブ会員の努力、岡崎東RCの会長様はじめ全会員の皆様のご協力を頂きましたお陰であると感謝いたしております。有難う御座いました。



2000年度～2001年度

地区役員及び会長・幹事懇談会開催報告

7月10日(土)名鉄グランドホテル松竹梅柏の間において新年度の地区役員会長・幹事懇談会が開催されました。

野村ガバナーは挨拶の中で『本年度のRIテーマについては皆様既にご存知の通りです。ラビッツア会長は、会費を払うロータリアンを求めているのではない。基本ルールに立ちかえり草の根レベルでの食い違いを見直して行こうと訴えておられる。メンバーの減少、高齢化、例会出席率の悪化、財団寄与率の減少等々は単なる不況のせいだけではなく、体質に根ざすものではないか検討をお願いしたい。増強は量が大切だが、質がおろそかにされないことを望んでいます。ロータリーが正しい方向に向かっているか点検する必要を訴える次第です。』と述べられた。



また、福田ガバナーエレクトは祝辞の中で『皆様方第1回の例会を済まされたところだと思います。皆様方の在任期間には4桁全部年度が変わりますが、この変わり目に不安をかきたてる輩がいる。こういう時こそ情報交換を密にして、信頼感あふれる年度にして行きたい。2000年度会長・幹事として頑張ってください。』と期待を述べられた。会では下記のように議事進行し、続いて懇親会に移り、地区研修リーダー宮地バストガバナーの乾杯の音頭の後、親しく交流、懇親を深めました。



1999～2000年度 地区役員及び会長・幹事懇談会

日時 1999年7月10日(土) 18:00～
場所 名鉄グランドホテル11F 松竹梅柏の間

1.開	会	司会	地区副幹事	三ツ松 芳 隆
2.ガバナー挨拶			ガバナー	野 村 重 彦
3.特別出席者紹介			地区幹事	内 藤 耕 造
4.会長幹事、ガバナー補佐幹事紹介並びにガバナー補佐挨拶				ガバナー補佐全員
5.ガバナーエレクト祝辞			ガバナーエレクト	福 田 清 成
6.地区協議会委嘱状伝達				西春日井ロータリークラブ
7.閉	会			

地区役員及び会長・幹事懇談会

1.ガバナー挨拶		ガバナー	野 村 重 彦
2.乾	杯	バストガバナー研修リーダー	宮 地 信 尚
3.中	締	地区幹事	内 藤 耕 造

会 議 報 告

第1回ガバナー会開催

7月1日(木)1999～2000年度第1回ガバナー会が、東京プリンスホテル紅梅の間で開かれ、新年度予算案等の議案が討議された。当地区からは野村ガバナーが出席され、会議終了後は、同ホテル内で新年度ガバナー・元・次期ガバナー懇談会にも参加、交流を深められました。

地区会員増強委員会開催

7月19日(月)地区事務所において地区会員増強委員会が開催されました。

国際ロータリー第2760地区 地区役員変更のお知らせ

○地区世界社会奉仕委員会委員

山本 正 君(尾張中央)

▼
武市 博昭君(尾張中央)

○地区環境保全委員

牧野 亘宏君

▼
死 亡

○地区事務所運営委員会委員

前田 孝司 地区副幹事

滝 勝夫 次期地区副幹事

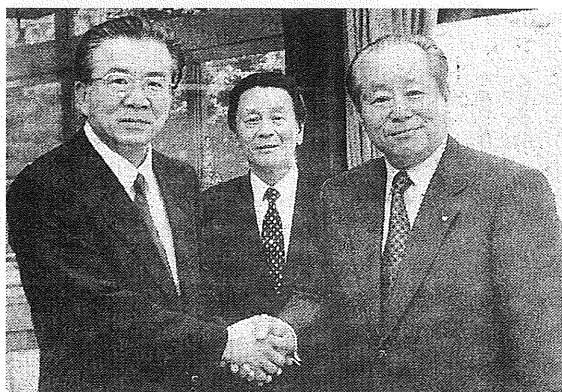
※地区便覧発行後の変更です。

(1999年 7月 9日 中部経済新聞より)

早くも“エンジン全開”

国際ロータリー
第2760地区

野村 重彦ガバナー



神田愛知県知事を訪問

国際ロータリー第2760地区の野村重彦ガバナーは八日、愛知県公館に神田真秋知事を訪問。第2760地区(愛知県)のガバナーとしてのあいさつを行つとともに、十月に開かれる地区大会への出席を要請した。これに神田知事は「できるだけ出席させていただきます」と野村ガバナーの要望に答えた。

ロータリーニュース

野村ガバナー、 神田愛知県知事を訪問

野村ガバナーは内藤地区幹事とともに7月8日、愛知県公館に神田真秋知事を訪れ、ガバナーとしての初対面の挨拶を行った。知事の弁護士時代や一宮市長時代のロータリアンとの触れ合いなどの思い出話に花を咲かせた後で、10月16日から犬山市で開催される「地区大会」への出席を要請。これに対して神田知事も「できるだけ出席させていただきます」と野村ガバナーの要望に答えた。

お詫びと訂正

本誌2号(7/20号)11頁「フォーカス2760」の記事に誤りがありました。ここにお詫びし、訂正いたします。

誤 名古屋名東ロータリークラブ → 正 名古屋北ロータリークラブ

国際ロータリー第2760地区 1999～2000年度 地区協議会決算書

■収入の部

ホスト：名古屋中ロータリークラブ

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
地区助成金	1,100,000	1,100,000	
参加クラブ登録料	19,200,000	19,680,000	1,640×12,000円
米山記念奨学会補助金	300,000	425,195	
雑収入	200,000	470,016	祝儀470,000円 利息16円
ホストクラブ負担金	100,000	100,000	
合 計	20,900,000	21,775,211	

■支出の部

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
1 指導者会議	1,100,000	557,892	リーダー、アドバイザー会議、交通費
2 地区協議会	16,564,740	17,228,923	
会 場 費	(2,500,000)	(2,687,283)	会場室料
昼 食 費	(7,273,875)	(6,616,575)	割り弁当
友愛の広場	(2,290,865)	(2,478,290)	呈茶、コーヒー、おにぎり、サンドイッチ他
会場設営費	(4,000,000)	(4,793,145)	会場設営、備品借用料及び分科会看板他
会場運営費	(500,000)	(653,630)	登録用名札他
3 庶務関係	2,000,000	1,605,258	プログラム作成費、計画概要書等作成費他
4 実行委員会	500,000	1,712,355	
会 議 費	(500,000)	(723,434)	実行委員会会議費他
事 務 費	(0)	(988,921)	記録、通信、及び事務局人件費他
5 雑 費	735,260	670,783	事務用消耗品他
合 計	20,900,000	21,775,211	

名古屋西南RC 環境保全委員会からのお知らせ

名古屋西南RC 環境保全委員会委員長

来川 鋼治

名古屋西南RC 環境保全委員会では活動の一環として、毎月初めに各ロータリークラブへ「環境一口メモ」を送付して、情報を提供します。また、これにあわせ「ISO14001」認証取得に関する情報提供及び会員による環境関係の情報紹介も行います。「環境一口メモ」のテーマと発行月は別表の通りです。今後にご期待ください。

発行月	テーマ	発行月	テーマ
平成11年7月	総論	平成12年1月	産業廃棄物
8月	ダイオキシン	2月	酸性雨(大気汚染)
9月	地球温暖化(CO2削減)	3月	水質汚染(汚濁)
10月	オゾン層破壊(フロン規制)	4月	海洋汚染
11月	環境ホルモン	5月	砂漠化
12月	都市ゴミ	6月	騒音・臭気等感覚公害

西尾張分區

●あまロータリークラブ

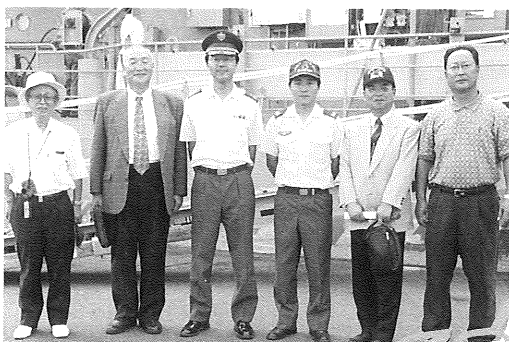
護衛艦体験航海

あまRC 職業奉仕委員会主催

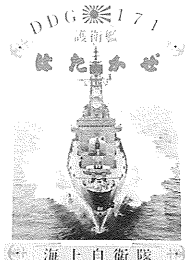
7月17日(土)衣浦港岸壁で乗船午後1時から約2時間の体験航海に約200名の一般市民と参加した。護衛艦「はたかぜ」はミサイル護衛艦の5番艦として昭和61年に竣工した最新型コンピューターを駆使し、空中、水上及び水中の脅威に対し迅速に対処し得る最新鋭艦である。全長150m基準排水量4,600t速力約30ノットで乗員数約240名だそうです。隊員は規律のきびしい中、市民に対しサービス精神旺盛で感じが良く又ミサイルやアスロックランチャの発射実験等見学し、びっくりと安心感を満喫した充実の2時間でした。終って岸壁で隊員に送られ、握手をして別れを惜しみました。



「護衛艦はたかぜ」と参加の皆様



渡辺隊員に艦内を案内して頂く



左から浅野会長、江見艦長、牧野幹事

第2760地区分區グラフ

フォーカス 2760



感想を述べる港南中学代表生徒



生徒一人一人に詩集を手渡し



感想を述べる山王中学代表生徒



女優・森孝子さんによる詩の朗読

ロータリアンと子供達とのふれあい行事

(名古屋みなとRCとの合同事業)

1999年3月3日と4日に中川区山王中学と港区港南中学へ出向き、卒業生359名に詩集「みえないものがみたい」(鬼頭隆著)の本を贈呈した。はじめに「中学生日記」校長役森孝子さんによる詩の一文の朗読があり、「中学生日記」の現状の話と共に語らいの場を設けた。後、感想文が寄せられ感想文集を作り、子供達とロータリアンとの意志の疎通を計り感動を共有することが出来た。

●名古屋西南ロータリークラブ

西名古屋分區

東三河分區

●田原パシフィックロータリークラブ

青少年交換学生 (河合沙織さんを送りマツ君を迎える)

マツ君(カナダ、18歳)当クラブ6名(河合正幸、古橋一毅、柳田豊、大原孝一、岡本卓三、河合成幸)宅へホームスティし、県立成章高等学校へ通学する。日本の武道や、空手を習う。



ホストファミリーと
仲良く



マツ君とホームスティ先のみなさん



河合沙織さん帰国報告

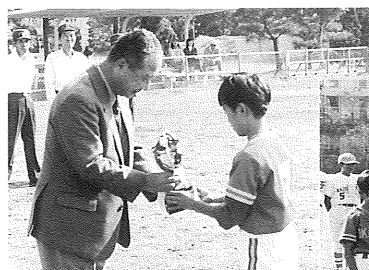
沙織さん帰国報告。1年間ブラジルにて最高のホストファミリーと素晴らしい環境に恵まれ大いに楽しむ。胸に輝くバッジの数を見て下さい。

7月第一例会にて古橋会長より修了証渡す。



第2760地区分区分グラブ

フォーカス 2760



表彰する堀尾会長(岡信野球場)



鈴木副会長による始球式
(安城野球場)

ロータリー杯争奪 少年野球大会開催!

1998年11月3日、岡崎信用金庫野球場において、安城、岡崎合同による社会奉仕委員会R.C.C.委員会主催の少年野球サークルのための野球大会が開催された。ホストは岡崎東RC。今年度は安城RCが担当する。又、1999年2月21日安城野球場にて、第2回安城ロータリー旗争奪R.C.C卒業記念野球大会が開催された。8チームが参加し、ロータリー旗を目指して熱戦が繰り広げられた。



選手宣誓(安城野球場)

●安城ロータリークラブ

西三河分區

ハ
ロ
ー

分
区

東尾張 分区

創立40周年 記念事業決まる

瀬戸ロータリークラブ

瀬戸ロータリークラブは昭和34年名古屋ロータリークラブのスポンサーにより、当時の盛田秀平バスターガバナー、松居修三特別代表、長谷川栄一クラブ幹事のご指導ご尽力により創立されました。爾来、激変の世情の中、1992～1993年度国際ロータリー第2760地区地区大会を主管する等順調な経過をへて本年40周年を迎えることができました。

その記念事業として次の様に計画しております。

①記念式典

日時：平成11年10月30日（土）

会場：グレイセル（瀬戸市見付町）

来賓として瀬戸市長を始め日頃お世話になっている地



域の関係各位そしてRC関係として、RI第2760地区野村ガバナーを始め地区関係者、東尾張分区のガバナー補佐そして各RCの会長をお迎えして行う予定をしております。

②記念事業

日時：平成11年11月21日（日）PM2:00

会場：瀬戸市文化センター 文化ホール

地域の大勢の皆様方に喜んでいただける事業をとして考え「永六輔&中島啓江」のトークと音楽による心に残るコンサートを企画しております。

そして、もう一つ記念すべき第2000回例会を平成12年2月頃を予定しております。

東名古屋 分区

創立40周年 記念式典・祝宴挙行

名古屋東ロータリークラブ

去る6月21日ホテル・ナゴヤ・キャッスルで、愛知県知事・内藤ガバナー・野村ガバナーエレクトを初め多数の来賓を招いて厳粛かつ盛大に挙行された。

昨年7月の千種スポーツセンターへのブロンズ像「遊び」の寄贈に始まり、会員・夫人記念一泊旅行、記念ゴルフ大会などの一連の行事が成功裏に行われたが、式典・祝宴はこれらの行事の掉尾を飾る10年に一度の大行事であり、周到な準備を重ねて実施された。最大の課題は祝宴を限られた予算で如何に盛り上げるかであった。このため会員の力をフルに引き出すことにした。開宴に先立って演じられた観世流能の舞囃子「高砂」で会員の八神孝充君がシテ



観世流能舞囃子「高砂」シテ八神孝充会員

を務め、張り詰めた雰囲気の中、緊張感溢れる舞を披露した。この企画は内藤ガバナーから激賞され、他の来賓からも好評を戴いた。東クラブの会員も仲間の隠れた才能を目の当たりにして感銘を受けた。また、祝宴のバックグラウンド・ミュージックを会員の山田和夫君が学長を務める中部大学ジャズ・オーケストラが演奏したが、大勢の聴衆を前に演奏する機会を得たと学生諸君からも感謝され、一石二鳥の企画であった。

ハ
12

分
区

南尾張 分区

知多6クラブ 新旧会長・幹事の集い 新たな出発誓う

半田ロータリークラブ

南尾張分区新旧会長・幹事会が、平成11年6月24日(木) PM6:00より、半田亀崎「望洲楼」にて、加藤知成前分区代理の主管により、半田RCのホストにて開催されました。

当日は松本宏PGGの出席もあり、石川八郎新ガバナー補佐、同新旧幹事、分区内6クラブ新旧会長幹事1名の欠席者もなく、全員出席で33名の出席でした。

会議の内容は、ホストクラブ中村会長の歓迎の挨拶のあと、分区代理、新ガバナー補佐、パストガバナーの挨拶があり、各クラブ会長より1年間の活動の報告がされました。特に各クラブ共会員増強には苦勞した様です。そして各新会長の抱負の発表があり、最後に新年度の重要事項



の確認がされました。会議終了後同場所にてなごやかに懇親会が盛大におこなわれました。

南尾張分区会長・幹事会は、毎年ガバナー補佐主管により、年6回、8月より偶数月に各クラブの担当により開催されます。その目的は情報交換と親睦です。そして最終6月は新旧会長幹事会として夜間開催されます。今年度もこの会議が分区内6クラブの発展の為実りあるものとなるでしょう。

西三河中 分区

ガバナー方針の具現を 規律ある楽しく、 明るい例会づくりから

豊田西ロータリークラブ

7月5日の第1385回例会は、新年度の勅使河原会長体制の船出であった。野村ガバナーのテーマボードのもと、点鐘も、会長挨拶も、会員の拍手も、新年度への意気込みを感じさせる新鮮な響きがあった。

定例のお祝いや報告のあと、内藤幹事司会の全員協議会で、会長からは方針が、各理事役員からは、会長方針を受けて自分の役割を積極的に果たすとの決意が述べられた。

会長方針

1. RI会長及びガバナー方針に沿ったクラブ活動
2. 規律ある楽しく、明るい例会づくり
3. 新世代の健全育成活動



会長バッチ引き継ぎ戸軽前会長から勅使河原会長へ見事なバトンタッチ

4. 環境保全活動の推進

5. 友情と親善を深めた国際奉仕活動

6. 会員の増強

当クラブは、来年8月に創立30周年を迎えるため杉浦準備委員長から、`全員の意を汲み、当クラブの輝かしい伝統に相応しい記念事業を考えて行きたい、と挨拶があり、新しい歴史を築く年度は力強くスタートした。



設立当時の思い出

名古屋JC設立間もなく1953年(昭和28年)西RCのチャーターメンバーとなる。

1958年名古屋JC理事長、1959年 1960年 日本JC副会頭、1964年 JCI副会頭(アジア地区会長)として国際的にも活躍。

西RC設立当時は事務所も事務員もなく、白木さん(副幹事)のもとで事務を行った。

初代小室会長は永い海外生活のロータリー経験から、当時日本ではRCはエリートビジネスマンの昼食会と一般に思われていたので形式にとらわれずビジネスを通じての社会奉仕団体としての性格を打ち出す様に努力された。

チャーターナイトの折には白木さんの指揮、亡くなった奥さんのピアノ伴奏で始まった。又、親睦委員長の時、1974年(昭和49年)東京RCの藤山一郎さんをスピーカーとしてお招きしたが、途中新幹線の故障で来られなくなり、再度来名された折に夕食会のメニューの裏に五線をひいて曲と作詞を白木ソングリーダーへと贈られた。これが西RCの歌です。

ロータリークラブに想う

ロータリー精神は、ビジネスマンの哲学であり、ビジネスマンとして如何に人生の生き方をするか精神運動。

毎日の社会、個人、生活のなかで、ロータリー精神を生かすことが大切であり、例会は教会の日曜礼拝の様なもので、一週間の反省と明日への誓いの場である。



会員数が多かった現在、時には会員同志が十分話しあえる例会を設け、友情をより広め深めることもよい…と青年のような情熱で語っていただいた。

プロフィール

大正13年1月17日生

昭和21年慶應義塾大学経済学部卒業

慶応元年創業の個人企業を改め、昭和22年5月株式会社シナ忠を設立、代表取締役役に就任、現在に至る。

名古屋市食品衛生協会会長、名古屋地下商店会連合会会長、全国中華料理環境衛生同業組合連合会会長、他多数の要職で活躍。

ロータリークラブ歴

1953年 名古屋西RC設立メンバー

当時全国ロータリアン最年少(29才)。

名古屋西RC第27代(1979~80)会長。

RC歴46年皆勤。

趣味

ゴルフ、乗馬、ピアノ、最近は声楽に励む。

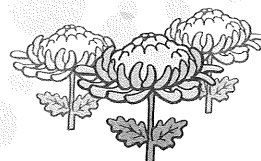
◆ 訃 報 ◆

(謹んでお悔やみ申し上げます)

牧野 亘宏(まきののぶひろ)様
中林 大三様
澤田富之助様
舘野 壽秀(たちのとしひで)様
山本 省吾様

豊橋ロータリークラブ
東海ロータリークラブ
一宮ロータリークラブ
名古屋名駅ロータリークラブ
瀬戸ロータリークラブ

平成11年6月 5日(土)
平成11年7月 2日(金)
平成11年7月11日(日)
平成11年7月12日(月)
平成11年7月14日(水)



会長エレクト研修セミナー開催のご案内

2000年～2001年の 会長エレクト研修セミナー (PETS)

- 1.日時 平成12年3月8日(水) 午前10時より
- 2.場所 名鉄犬山ホテル 犬山市犬山字北古券107-1
TEL0568(61)2211
FAX0568(62)5750



地区協議会日程変更のご案内

2000年～2001年のための 国際ロータリー第2760地区 地区協議会

- 1.日時 平成12年4月15日(土) 午前10時より
- 2.場所 ホテルナゴヤキャッスル
名古屋市西区樋の口町3-19
TEL052(521)2121
FAX052(531)3313

※地区便覧記載後の、5月27日(土)より変更です。



〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
開館:午前10時～午後5時 休館:土・日・祝祭日

第142号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演から

布施の心

阿部 顕端 D.2780 1997

6頁

ロータリーの心

千 宗室 D.2650 1997

7頁

日本文化の伝統について

乾 由明 D.2610 1997

12頁

心に華を咲かせよう

斯波 最誠 D.2800 1998

14頁

一流になるためには

森 祇晶 D.2870 1997

18頁

福祉はわが家から

西川きよし D.2720 1998

19頁

徳の人・青淵・沢英一の世界～仕事は楽しく～

鳥塚恵和男 D.2570 1998

12頁

向笠元RI会長を偲んで

末永直行 D.2720 1997

10頁

申込先:ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506



表紙に寄せて

江戸時代に、瀬戸へ磁器の製法を伝えた加藤民吉を忍ぶ祭りです。

市内中央の瀬戸川沿いに約250軒のせともの廉売の露店が並び、毎年50万人もの人出でにぎわいます。

今年の開催日は、9月11日(土)～12日(日)。